



市民ダンサーも参加し会場を華やかに

うなりくんソングお披露目も

産業まつり

市内の農業・商工業を紹介する「産業まつり」が、11月17日・18日に国際文化会館で行われました。会場では、農産物の即売やマグロの解体実演販売などさまざまなイベントが行われ、多くの人でにぎわいました。17日には大ホールで「うなりくんソング発表会」が行われ、「うなりくん なう!」「明日は願いが叶うなり♪」の2曲が初披露されました。会場には、席に座りきれないほどたくさんの方が詰め掛け、ゆるキャラグランプリで全国第16位と健闘したうなりくんの人気ぶりをうかがわせました。作詞の森由里子さんと作曲の奥慶一さんが見守る中、声優の佐藤朱さんが歌を披露。有名テレビCMも手掛けるダンスカンパニー「珍しいキノコ舞踊団」も、不思議な振り付けで会場を盛り上げました。うなりくんソングのDVD・CDセットは、市内で販売中です。くわしくは観光プロモーション課(☎20-1540)へ。



熱い視線を集めたマグロの解体



市長を囲んで表彰状と盾を手にする成田市老人クラブ連合会の皆さん

厚生労働大臣表彰を受章

成田市老人クラブ連合会

東京都千代田区の日比谷公会堂で10月4日に開催された、「全国老人クラブ連合会創立50周年記念全国老人クラブ大会」で、成田市老人クラブ連合会が「優良市区町村老人クラブ連合会」として厚生労働大臣表彰を受けました。この表彰は、10年に1度行われるもので、県内では1団体のみです。成田市老人クラブ連合会は、新規会員の加入促進の取り組みや、顕著な活動が評価されました。

思いやりの気持ちを大切に

人権教室&こども茶論in成田小学校

小学生に、人権に対する意識を高めてもらうとともに市長と交流してもらおうと、「人権教室&こども茶論」が11月13日成田小学校で行われました。参加したのは6年生127人。人権教室では、DVD鑑賞やクイズで人権に関する知識を学びました。ほかにも、小学生が花を協力して育てることで、協力・感謝の気持ちを学ぶとともに優しさや思いやりの心を持ち、人権思想を育むことを目的とした「人権の花運動」の一環として、人権擁護委員から小学校へシャクヤクの苗が贈呈されました。こども茶論では、小学生たちは積極的に「成田市の変わってほしいところ」や「これからの成田市に必要なもの」などを発言し、市長との交流を楽しみました。



シャクヤクの苗を贈呈



迅速な消火活動

事業所が技術を競う

自衛消防操法大会

火災などの災害発生時に迅速な対応ができるよう、市内の事業所が自主的に組織している「自衛消防隊」。その操法技術を競う「自衛消防操法大会」が11月15日、中台運動公園第3駐車場で行われました。参加した10事業所の選手たちは、仕事の合間や終業後に積んだ訓練の成果を存分に披露しました。主な成績は次の通りです。

- 優勝…第1・第2旅客ターミナルビル等共同防火・防災管理協議会
 準優勝…大本山成田山新勝寺
 第3位…JALエンジニアリング エンジン整備センター

寒さに負けぬ熱い走り

小中学校ロードレース大会

各校の代表選手が健脚を競う「小中学校ロードレース大会」が11月13日、中台運動公園で行われました。出場したのは小学5年生～中学2年生の男女538人。コース後半に待ち受ける上り坂では、苦しそうな表情を浮かべながらも、応援に駆け付けた保護者や先生たちの声援を励みに、ひとつでも上の順位を目指しました。各部門の優勝者は次の通りです(敬称略)。

- 小学校5年生女子 室野 結香さん(玉造小)
 小学校5年生男子 中田 侑希さん(桜田小)
 小学校6年生女子 浅沼 美香さん(平成小)
 小学校6年生男子 伊藤 紘さん(成高付属小)
 中学校女子 庄司 紋菜さん(西中)
 中学校男子 桃川 翔大さん(西中)



レース後半の勝負どころ



菅原伝授手習鑑(寺子屋の場)



公演の先陣を切った三番叟

迫真の芝居に拍手喝采

伊能歌舞伎公演

市指定無形民俗文化財となっている伊能歌舞伎の定期公演が11月18日、大栄公民館で行われました。この日は、「三番叟」「菅原伝授手習鑑(寺子屋の場)」「仮名手本忠臣蔵九段目(山科閑居の場)」の3つの演目が披露され、会場

は約500人の観衆で埋め尽くされました。複雑に絡み合う心理が見物の「菅原伝授手習鑑(寺子屋の場)」では総勢23人も伊能歌舞伎保存会の役者が出演しました。役者たちの迫真の芝居に、会場は観衆の拍手で包まれました。